

入学・進学をご希望の方へ

社会人・一般の方へ

企業の方へ

卒業生の方へ

在学生の方へ

留学生の方へ

大学案内

学部・大学院等

研究活動

国際交流

社会連携

産学連携

入学案内

教育・学生生活

HOME > 広報・情報公開 > 学内広報 > 春の紫綬褒章受章

ニュース

プレスリリース

本学の取組

Online Utokyo

刊行物

情報公開

本文印刷

全文印刷

広報

春の紫綬褒章受章

坂野仁名誉教授・小林俊行教授・藤田誠教授が、本年春の紫綬褒章を受章いたしました。

坂野 仁 大学院理学系研究科・理学部 名誉教授


紫綬褒章は、学術・芸術・スポーツで著しい業績を上げた人に贈られる褒賞で、この度、坂野先生が神経科学の分野において受賞されました。

坂野先生はカリフォルニア大学バークレー校において教授として免疫学の研究をなさっていましたが、何かもう一つ新しい研究にチャレンジしたいという開拓精神と、日本の若い研究者を教育したいという責務感から、帰国して当研究科に着任し、神経科学、特に高等動物を用いた嗅覚研究に着手されました。

嗅覚は、餌となる物質への誘引、危害を及ぼす物質からの忌避、フェロモンを介した異性の識別など、虫から哺乳類に至るまで、生き物の存在にとって極めて重要な役割を担っています。無数の匂い物質を生き物が如何に嗅ぎ分けて認識するかという謎について坂野先生は取り組んで来られました。まず個々の嗅神経細胞が、約一千個ある嗅覚受容体群から種類のみを相互排他的に選ぶ機構を解明しました。また、選んだ嗅覚受容体の種類に応じて嗅神経細胞の神経繊維が脳の特定の場所に接続し、脳表面に正確な匂い地図を形成する分子機構を明らかにしました。更に、何世代も実験室で飼育され、一度も遭遇経験のない猫などの天敵臭を、教わらずとも本能的にマウスが怖くて嫌いと感ずるかという機構等を神経回路レベルで明らかにしました。これらの研究成果は、いずれも当研究科の大学院生が中心となってあげたもので、Cell、Nature、Scienceといった一流科学雑誌に次々と掲載されました。これも偏に、坂野先生の妥協を許さぬサイエンスへの強い意志と、ラボメンバーを駆り立てる牽引力の結果でありました。

受賞に関して坂野先生は、「私共の神経科学研究が評価され、褒賞受賞の対象となったことは身に余る光栄だ。これも偏に、研究を支えてくれたラボメンバー、並びに、大型研究費等を助成してくれた関係機関の皆様のおかげで、心より感謝している」と話されていました。坂野先生は現在福井大学医学部に籍を得て、研究を継続されています。今後もご健康にて、刮目するようなサイエンスを続けられる事を祈願致します。

(大学院理学系研究科・理学部 西住 裕文)

小林 俊行 大学院数理学系研究科 教授


紫綬褒章は、学術・芸術・スポーツで著しい業績を上げた人に贈られる褒賞です。

小林俊行教授が、数学の分野において紫綬褒章を受章されました。

小林教授は、1980年代から、世界に先駆けてリーマン多様体の枠組みを超えた不連続群の研究に取り組み、局所的に均質な高次元空間の大域的な形に関する不思議な現象を掘り起こしつつ、単独でその基礎理論を構築し、幾何学とリー群論にまたがる新しい研究領域を開く

つも興しました。小林教授の研究は、「対称性」をキーワードとして、代数、幾何、解析にまたがる壮大なものであり、数学全体へ影響を及ぼしています。特に、「リーマン幾何学の枠組みを超えた均質空間における不連続群の理論の創始」、「無限次元における対称性の破れを代数的に記述する理論の創始」、「極小表現の大域解析学の創始」、「可視的作用の概念による無重複表現の統一理論の創始」は、スケールが大きく、特筆される研究成果として国際的に高く評価されており、数学における本質的なブレイクスルーを実現しました。

小林教授が創り出す新しい領域は、類例のない独創的なものであるにもかかわらず、その奥深くに古典的な例が豊富に取り込まれています。しかも数学の一分野に留まるのではなく、代数、幾何、解析の純粋数学 3 大分野が調和する自然な美しさと深さが世界の数学者を惹き付け、現代数学の多くの分野に多大なインパクトを与えています。近年ではイスラエルからサッカー・レクチャーが、ドイツからはフンボルト賞が小林教授に贈られています。

本学の卒業生でもある小林教授は、助手時代から現在に至るまで学生の教育にも献身的に尽くされています。小林先生にはどうか健康に留意されつつ今後ますますご活躍されることを祈念いたします。

(数理科学研究科 坪井 俊)

藤田 誠 大学院工学系研究科・工学部 教授



※現在、紹介文は作成中です。

(大学院工学系研究科)

[↑ このページのトップへ](#)

[>> サイトポリシー](#) [>> 教職員の皆さまへ](#)

本郷キャンパス 〒113-8654 文京区本郷7-3-1 駒場キャンパス 〒153-8902 目黒区駒場3-8-1 柏キャンパス 〒277-8581 柏市柏の葉5-1-5

本サイトの管理・運営は [総務部広報課](#) が行なっています。

各ページの内容に関連するお問い合わせは、当該ページに記載の問い合わせ先までお願いします。

©東京大学